

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信	
信託期間	2004年12月16日から原則として無期限です。	
運用方針	Ｊリート・マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）の受益証券への投資を通じて、わが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。株式会社三井住友トラスト基礎研究所から不動産市場全体とＪ－ＲＥＩＴにかかる調査・分析情報等の助言を受けます。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	Ｊリート・マザーファンド	わが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	当ファンド	マザーファンド受益証券への投資割合には制限を設けません。
	Ｊリート・マザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎月20日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益には、マザーファンドの利子・配当等収益のうち、この信託に帰属すべき利子・配当等収益を含むものとします。 収益分配は、主として配当等収益等から行います。ただし、6月と12月の決算時の分配方針は、それぞれの決算日に売買益（評価益を含みます。）が存在するときは、配当等収益に売買益（評価益を含みます。）等を加えた額を分配対象収益として分配を行います。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。 分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

日本Ｊリートオープン （毎月分配型）

第216期（決算日 2022年12月20日） 第219期（決算日 2023年3月20日）

第217期（決算日 2023年1月20日） 第220期（決算日 2023年4月20日）

第218期（決算日 2023年2月20日） 第221期（決算日 2023年5月22日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「日本Ｊリートオープン（毎月分配型）」は、2023年5月22日に第221期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第216期～第221期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社投信営業部へ

フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

お取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

※岡三アセットマネジメント株式会社は2023年7月1日をもってSBI岡三アセットマネジメント株式会社へ商号を変更いたします。
新ホームページアドレスは<https://www.sbiokasan-am.co.jp>です。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			東証REIT指数(配当込み)		投資信託 組入比率	純資産額
	(分配落)	税金 分配	み 金 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率		
	円	円	%	ポイント	%	%	百万円
192期(2020年12月21日)	5,682	30	2.0	3,678.22	1.9	96.8	13,301
193期(2021年1月20日)	5,933	30	4.9	3,868.01	5.2	97.7	14,151
194期(2021年2月22日)	6,434	30	8.9	4,228.41	9.3	98.0	15,254
195期(2021年3月22日)	6,519	30	1.8	4,302.13	1.7	97.4	15,290
196期(2021年4月20日)	6,704	30	3.3	4,453.59	3.5	97.1	15,718
197期(2021年5月20日)	6,766	30	1.4	4,526.09	1.6	97.5	15,650
198期(2021年6月21日)	6,909	30	2.6	4,645.43	2.6	97.8	15,406
199期(2021年7月20日)	6,990	30	1.6	4,717.90	1.6	97.8	14,984
200期(2021年8月20日)	6,912	30	△0.7	4,687.93	△0.6	97.3	14,484
201期(2021年9月21日)	6,851	30	△0.4	4,674.38	△0.3	97.8	14,248
202期(2021年10月20日)	6,794	30	△0.4	4,660.27	△0.3	97.2	13,585
203期(2021年11月22日)	6,645	30	△1.8	4,578.29	△1.8	97.7	13,140
204期(2021年12月20日)	6,514	30	△1.5	4,511.75	△1.5	97.9	12,728
205期(2022年1月20日)	5,934	30	△8.4	4,116.33	△8.8	97.7	11,527
206期(2022年2月21日)	6,111	30	3.5	4,262.19	3.5	97.2	11,725
207期(2022年3月22日)	6,363	30	4.6	4,467.17	4.8	96.8	12,360
208期(2022年4月20日)	6,329	30	△0.1	4,467.42	0.0	96.0	12,662
209期(2022年5月20日)	6,332	30	0.5	4,499.88	0.7	97.2	13,277
210期(2022年6月20日)	6,085	30	△3.4	4,336.44	△3.6	96.8	13,260
211期(2022年7月20日)	6,279	30	3.7	4,507.72	3.9	97.3	14,207
212期(2022年8月22日)	6,450	30	3.2	4,645.23	3.1	96.0	15,023
213期(2022年9月20日)	6,436	30	0.2	4,644.31	△0.0	95.5	15,286
214期(2022年10月20日)	5,973	30	△6.7	4,314.99	△7.1	96.5	14,376
215期(2022年11月21日)	6,246	30	5.1	4,547.04	5.4	97.4	15,160
216期(2022年12月20日)	5,829	30	△6.2	4,260.52	△6.3	96.6	14,132
217期(2023年1月20日)	5,708	30	△1.6	4,190.49	△1.6	95.9	13,843
218期(2023年2月20日)	5,793	30	2.0	4,275.78	2.0	95.9	13,809
219期(2023年3月20日)	5,557	30	△3.6	4,113.97	△3.8	94.0	13,296
220期(2023年4月20日)	5,802	30	4.9	4,327.13	5.2	97.2	13,899
221期(2023年5月22日)	5,902	30	2.2	4,424.44	2.2	95.6	14,207

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) 東証REIT指数(配当込み)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

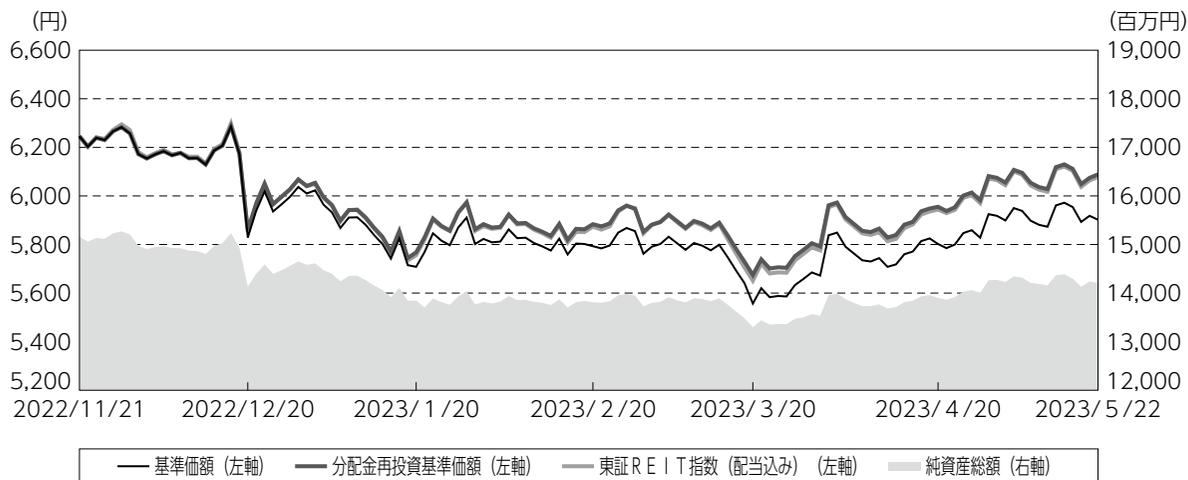
決算期	年 月 日	基 準 価 額		東証REIT指数(配当込み)		投 資 信 託 証 組 入 比	託 券 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第216期	(期 首) 2022年11月21日	円 6,246	% —	ポイント 4,547.04	% —	% 97.4	
	11月末	6,257	0.2	4,565.38	0.4	97.1	
	(期 末) 2022年12月20日	5,859	△6.2	4,260.52	△6.3	96.6	
第217期	(期 首) 2022年12月20日	5,829	—	4,260.52	—	96.6	
	12月末	6,023	3.3	4,403.82	3.4	97.4	
	(期 末) 2023年1月20日	5,738	△1.6	4,190.49	△1.6	95.9	
第218期	(期 首) 2023年1月20日	5,708	—	4,190.49	—	95.9	
	1月末	5,802	1.6	4,263.06	1.7	96.0	
	(期 末) 2023年2月20日	5,823	2.0	4,275.78	2.0	95.9	
第219期	(期 首) 2023年2月20日	5,793	—	4,275.78	—	95.9	
	2月末	5,855	1.1	4,331.37	1.3	94.3	
	(期 末) 2023年3月20日	5,587	△3.6	4,113.97	△3.8	94.0	
第220期	(期 首) 2023年3月20日	5,557	—	4,113.97	—	94.0	
	3月末	5,672	2.1	4,204.73	2.2	95.6	
	(期 末) 2023年4月20日	5,832	4.9	4,327.13	5.2	97.2	
第221期	(期 首) 2023年4月20日	5,802	—	4,327.13	—	97.2	
	4月末	5,925	2.1	4,420.34	2.2	95.9	
	(期 末) 2023年5月22日	5,932	2.2	4,424.44	2.2	95.6	

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2022年11月22日～2023年5月22日）



第216期首：6,246円

第221期末：5,902円（既払分配金（税引前）：180円）

騰落率：△2.5%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、東証REIT指数（配当込み）です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2022年11月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主な投資対象である「Jリート・マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・インヴィンシブル投資法人、アドバンス・レジデンス投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人などがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・日本ビルファンド投資法人、ジャパンリアルエステイト投資法人、日本都市ファンド投資法人などがマイナスに影響しました。

投資環境

(2022年11月22日～2023年5月22日)

Jリート市場は、当初は小幅なレンジで推移したものの、2022年12月の日銀金融政策決定会合で金融政策の一部修正が決定されると国内長期金利が急上昇し、借入コスト上昇による業績への悪影響や不動産価格下落などが連想され、急落しました。その後も上値の重い動きが続き、2023年3月に米国で複数の銀行が経営破綻したことから金融不安が高まると、下げ幅を拡大しました。しかし4月に入ると、バリエーション面での割安さや新年度入りに伴う需給の改善などから、戻りを試す動きとなりました。加えて、4月末に行われた新総裁就任後初めてとなる日銀金融政策決定会合では、緩和的な金融政策が維持され、短期的に金利上昇懸念が和らいだことも上昇要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2022年11月22日～2023年5月22日)

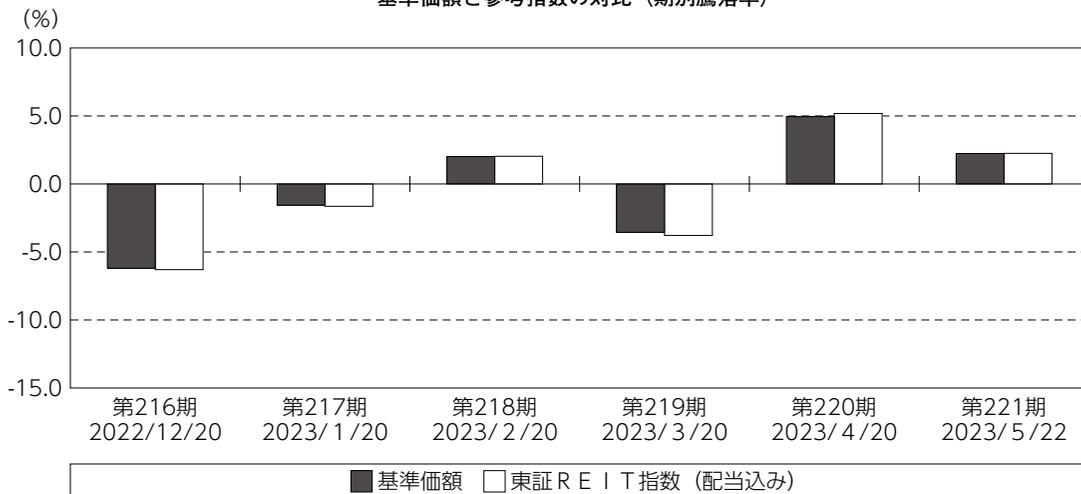
当ファンドの運用は、Jリート・マザーファンドを通じて行いました。Jリート・マザーファンドの運用につきましては、高位の組入比率を概ね維持しました。セクターにつきましては、当初は堅調な業績と比較して割安と判断した物流・インフラ施設特化型を東証の時価総額の構成比に対してオーバーウェイトとする一方、内部成長力が低下したと判断した住宅特化型などをアンダーウェイトとしました。その後は、長期金利の上昇懸念などからキャッシュの比率を引き上げ、複合型・総合型やオフィス特化型の比率を引き下げました。当作成期末では、物流・インフラ施設特化型をオーバーウェイトとする一方、複合型・総合型などをアンダーウェイトとしています。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2022年11月22日～2023年5月22日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としている東証REIT指数（配当込み）の騰落率を0.2%上回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、東証REIT指数（配当込み）です。

分配金

（2022年11月22日～2023年5月22日）

分配金額は、投資信託約款の規定に基づき、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。

当作成期間中には、配当等収益に売買益（評価益を含みます）などを加えた額を分配対象収益とし、毎期1万口当たり30円（税引前）、合計180円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第216期	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期
	2022年11月22日～ 2022年12月20日	2022年12月21日～ 2023年1月20日	2023年1月21日～ 2023年2月20日	2023年2月21日～ 2023年3月20日	2023年3月21日～ 2023年4月20日	2023年4月21日～ 2023年5月22日
当期分配金	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率)	0.512%	0.523%	0.515%	0.537%	0.514%	0.506%
当期の収益	11	7	19	30	11	7
当期の収益以外	18	22	10	—	18	22
翌期繰越分配対象額	3,611	3,589	3,579	3,582	3,564	3,541

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

Jリート市場は、レンジ内での推移が続くと予想します。新総裁となって初めての日銀金融政策決定会合では緩和的な金融政策の継続が示されました。そのため、金利上昇による負債コストの増加や不動産価格の調整といった懸念は短期的には和らいだと考えており、Jリート市場の下落リスクは低下したと見ています。一方で業績については、ホテルや商業施設などではコロナ禍前の水準に回復しつつあるものの、Jリートに占める割合の高いオフィスでは空室率は高止まっており、全体では小幅な改善にとどまると見ています。これらのことから下値リスクは限定的も、積極的に上値は追いくいと考えます。

当ファンドの運用は、マザーファンドを通じて行います。マザーファンドの運用につきましては、株式会社三井住友トラスト基礎研究所から提供される不動産市場全体とJリートに関する調査・分析情報等の助言を参考に個別銘柄の資産内容や信用力、バリュエーションなどを勘案し、個別銘柄の選定やウェイト付けを行います。

当面は、投資口価格の割安感が強いと考えられる銘柄や、物件取得などを通じて成長が期待できる銘柄などを東証の時価総額の構成比に対してオーバーウェイトとする方針です。一方、投資口価格の割安感が乏しいと考えられる銘柄などは、アンダーウェイトとする方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2022年11月22日～2023年5月22日)

項 目	第216期～第221期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	31 (15) (15) (2)	0.521 (0.247) (0.247) (0.027)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	4 (4)	0.075 (0.075)	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均 受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	0 (0) (0)	0.006 (0.005) (0.000)	(c) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	35	0.602	
作成期間中の平均基準価額は、5,922円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

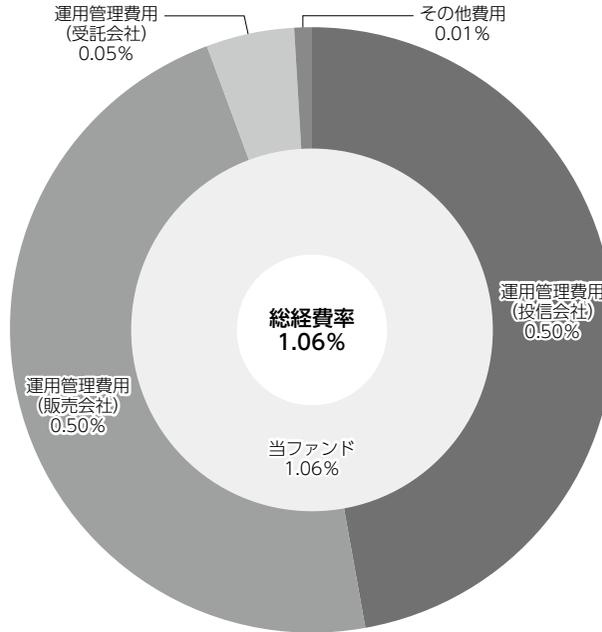
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.06%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年11月22日～2023年5月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第 216 期 ～ 第 221 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
Jリート・マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 212,020	千円 708,079

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年11月22日～2023年5月22日)

利害関係人との取引状況

<日本Jリートオープン（毎月分配型）>

該当事項はございません。

<Jリート・マザーファンド>

区 分	第 216 期 ～ 第 221 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 8,897	百万円 1,055	% 11.9	百万円 7,587	百万円 1,206	% 15.9

平均保有割合76.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第 216 期 ～ 第 221 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	10,690千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	1,165千円
(B)／(A)	10.9%

(注) 売買委託手数料総額は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは株式会社SBI証券です。

○組入資産の明細

(2023年5月22日現在)

親投資信託残高

銘柄	口数	第215期末	第221期末	期末
		口数	口数	評価額
Jリート・マザーファンド	千口	4,274,178	4,062,157	千円 14,008,350

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年5月22日現在)

項目	第221期末	期末
	評価額	比率
Jリート・マザーファンド	千円 14,008,350	% 97.7
コール・ローン等、その他	330,982	2.3
投資信託財産総額	14,339,332	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第216期末	第217期末	第218期末	第219期末	第220期末	第221期末
	2022年12月20日現在	2023年1月20日現在	2023年2月20日現在	2023年3月20日現在	2023年4月20日現在	2023年5月22日現在
(A) 資産	円 14,253,197,764	円 13,947,293,477	円 13,903,121,192	円 13,407,568,393	円 14,006,695,906	円 14,339,332,570
コール・ローン等	288,127,434	265,325,240	205,028,767	189,959,997	188,797,537	330,982,128
Jリート・マザーファンド(評価額)	13,965,070,330	13,681,968,237	13,698,092,425	13,149,316,846	13,817,898,369	14,008,350,442
未収入金	-	-	-	68,291,550	-	-
(B) 負債	円 120,228,183	円 103,672,760	円 93,560,349	円 111,354,114	円 107,602,676	円 131,846,884
未払収益分配金	72,735,815	72,765,250	71,517,729	71,777,804	71,868,979	72,221,272
未払解約金	34,881,545	18,036,823	9,633,150	28,387,614	23,532,313	46,543,225
未払信託報酬	12,478,566	12,735,700	12,279,457	11,071,424	12,073,377	12,944,720
未払利息	360	140	87	211	203	420
その他未払費用	131,897	134,847	129,926	117,061	127,804	137,247
(C) 純資産総額(A-B)	円 14,132,969,581	円 13,843,620,717	円 13,809,560,843	円 13,296,214,279	円 13,899,093,230	円 14,207,485,686
元本	24,245,271,698	24,255,083,640	23,839,243,154	23,925,934,984	23,956,326,368	24,073,757,341
次期繰越損益金	△10,112,302,117	△10,411,462,923	△10,029,682,311	△10,629,720,705	△10,057,233,138	△9,866,271,655
(D) 受益権総口数	24,245,271,698口	24,255,083,640口	23,839,243,154口	23,925,934,984口	23,956,326,368口	24,073,757,341口
1万口当たり基準価額(C/D)	5.829円	5.708円	5.793円	5.557円	5.802円	5.902円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第216期10,112,302,117円、第217期10,411,462,923円、第218期10,029,682,311円、第219期10,629,720,705円、第220期10,057,233,138円、第221期9,866,271,655円です。

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は、第216期0.5829円、第217期0.5708円、第218期0.5793円、第219期0.5557円、第220期0.5802円、第221期0.5902円です。

(注) 当ファンドの第216期首元本額は24,272,219,253円、第216～221期中追加設定元本額は1,767,518,575円、第216～221期中一部解約元本額は1,965,980,487円です。

○損益の状況

項 目	第216期	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期
	2022年11月22日～ 2022年12月20日	2022年12月21日～ 2023年1月20日	2023年1月21日～ 2023年2月20日	2023年2月21日～ 2023年3月20日	2023年3月21日～ 2023年4月20日	2023年4月21日～ 2023年5月22日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 6,017	△ 6,785	△ 5,839	△ 3,255	△ 4,406	△ 6,633
受取利息	-	-	66	132	210	-
支払利息	△ 6,017	△ 6,785	△ 5,905	△ 3,387	△ 4,616	△ 6,633
(B) 有価証券売買損益	△ 923,221,633	△ 210,871,621	284,284,379	△ 480,312,269	665,865,658	322,083,120
売買益	1,926,830	296,099	286,079,834	416,422	668,581,523	326,001,236
売買損	△ 925,148,463	△ 211,167,720	△ 1,795,455	△ 480,728,691	△ 2,715,865	△ 3,918,116
(C) 信託報酬等	△ 12,610,731	△ 12,871,053	△ 12,409,871	△ 11,188,696	△ 12,201,618	△ 13,082,133
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	△ 935,838,381	△ 223,749,459	271,868,669	△ 491,504,220	653,659,634	308,994,354
(E) 前期繰越損益金	△ 734,779,341	△ 1,728,479,432	△ 1,967,331,115	△ 1,754,967,962	△ 2,299,613,068	△ 1,694,007,410
(F) 追加信託差損益金	△ 8,368,948,580	△ 8,386,468,782	△ 8,262,702,136	△ 8,311,470,719	△ 8,339,410,725	△ 8,409,037,327
(配当等相当額)	(8,636,246,675)	(8,640,975,840)	(8,493,665,223)	(8,525,049,893)	(8,536,433,024)	(8,578,337,631)
(売買損益相当額)	(△17,005,195,255)	(△17,027,444,622)	(△16,756,367,359)	(△16,836,520,612)	(△16,875,843,749)	(△16,987,374,958)
(G) 計 (D + E + F)	△ 10,039,566,302	△ 10,338,697,673	△ 9,958,164,582	△ 10,557,942,901	△ 9,985,364,159	△ 9,794,050,383
(H) 収益分配金	△ 72,735,815	△ 72,765,250	△ 71,517,729	△ 71,777,804	△ 71,868,979	△ 72,221,272
次期繰越損益金 (G + H)	△ 10,112,302,117	△ 10,411,462,923	△ 10,029,682,311	△ 10,629,720,705	△ 10,057,233,138	△ 9,866,271,655
追加信託差損益金	△ 8,368,948,580	△ 8,386,468,782	△ 8,262,702,136	△ 8,311,470,719	△ 8,339,410,725	△ 8,462,571,762
(配当等相当額)	(8,636,408,716)	(8,641,088,626)	(8,493,750,314)	(8,525,176,552)	(8,536,463,707)	(8,524,892,213)
(売買損益相当額)	(△17,005,357,296)	(△17,027,557,408)	(△16,756,452,450)	(△16,836,647,271)	(△16,875,874,432)	(△16,987,463,975)
分配準備積立金	120,389,998	65,901,490	39,446,172	46,028,927	1,589,516	-
繰越損益金	△ 1,863,743,535	△ 2,090,895,631	△ 1,806,426,347	△ 2,364,278,913	△ 1,719,411,929	△ 1,403,699,893

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第216期	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期
(a) 配当等収益(費用控除後)	28,503,949円	19,248,118円	46,655,192円	78,572,526円	27,779,618円	17,106,844円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	8,636,408,716円	8,641,088,626円	8,493,750,314円	8,525,176,552円	8,536,463,707円	8,578,426,648円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	164,621,864円	119,418,622円	64,308,709円	39,234,205円	45,678,877円	1,579,993円
分配対象収益(a + b + c + d)	8,829,534,529円	8,779,755,366円	8,604,714,215円	8,642,983,283円	8,609,922,202円	8,597,113,485円
分配対象収益(1万円当たり)	3,641円	3,619円	3,609円	3,612円	3,594円	3,571円
分配金額	72,735,815円	72,765,250円	71,517,729円	71,777,804円	71,868,979円	72,221,272円
分配金額(1万円当たり)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未取配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未取利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

	第216期	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期
1万口当たり分配金（税引前）	30円	30円	30円	30円	30円	30円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

＜お知らせ＞

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2023年5月22日現在）

<Jリート・マザーファンド>

下記は、Jリート・マザーファンド全体（5,594,408千口）の内容です。

国内投資信託証券

銘	柄	第 215 期 末	第 221 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		口	口	千円	%
SOS i LA物流リート投資法人	投資証券	1,021	2,362	321,232	1.7
東海道リート投資法人	投資証券	233	319	37,992	0.2
日本アコモデーションファンド投資法人	投資証券	250	477	310,527	1.6
森ヒルズリート投資法人	投資証券	1,475	1,174	174,573	0.9
産業ファンド投資法人	投資証券	1,122	1,787	278,235	1.4
アドバンス・レジデンス投資法人	投資証券	1,836	1,815	637,972	3.3
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	投資証券	1,456	1,950	412,425	2.1
アクティビア・プロパティーズ投資法人	投資証券	735	1,125	455,625	2.4
GLP投資法人	投資証券	5,805	6,359	947,491	4.9
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	投資証券	1,168	934	315,692	1.6
日本プロロジスリート投資法人	投資証券	2,556	2,350	733,200	3.8
星野リゾート・リート投資法人	投資証券	146	131	92,355	0.5
Oneリート投資法人	投資証券	499	194	45,939	0.2
イオンリート投資法人	投資証券	2,551	2,377	374,377	1.9
ヒューリックリート投資法人	投資証券	1,536	1,998	313,286	1.6
日本リート投資法人	投資証券	332	806	269,607	1.4
積水ハウス・リート投資法人	投資証券	5,439	5,454	439,592	2.3
トーセイ・リート投資法人	投資証券	896	874	113,445	0.6
ケネディクス商業リート投資法人	投資証券	1,558	1,144	283,940	1.5
ヘルスケア&メディカル投資法人	投資証券	386	465	76,074	0.4
サムティ・レジデンシャル投資法人	投資証券	—	472	54,940	0.3
野村不動産マスターファンド投資法人	投資証券	4,989	5,516	900,762	4.7
いちごホテルリート投資法人	投資証券	270	671	69,985	0.4
ラサールロジポート投資法人	投資証券	2,307	2,371	385,998	2.0
スターアジア不動産投資法人	投資証券	4,268	2,769	160,878	0.8
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	投資証券	830	781	393,624	2.0
大江戸温泉リート投資法人	投資証券	790	283	19,215	0.1
投資法人みらい	投資証券	5,220	1,586	72,797	0.4
森トラスト・ホテルリート投資法人	投資証券	385	—	—	—
三菱地所物流リート投資法人	投資証券	888	1,254	535,458	2.8
CREロジスティクスファンド投資法人	投資証券	244	778	147,431	0.8
ザイマックス・リート投資法人	投資証券	614	264	29,092	0.2

日本Jリートオープン（毎月分配型）

銘 柄	第 215 期 末	第 221 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額	比 率	
タカラレーベン不動産投資法人 投資証券	1,165	—	—	—	
アドバンス・ロジスティクス投資法人 投資証券	635	1,905	267,462	1.4	
日本ビルファンド投資法人 投資証券	1,480	1,543	848,650	4.4	
ジャパンリアルエステイト投資法人 投資証券	1,404	1,752	939,072	4.9	
日本都市ファンド投資法人 投資証券	7,045	7,364	731,981	3.8	
オリックス不動産投資法人 投資証券	3,087	3,669	650,513	3.4	
日本プライムリアルティ投資法人 投資証券	785	1,241	431,247	2.2	
N T T都市開発リート投資法人 投資証券	454	520	68,016	0.4	
東急リアル・エステート投資法人 投資証券	677	1,652	313,714	1.6	
グローバル・ワン不動産投資法人 投資証券	2,203	2,644	281,057	1.5	
ユナイテッド・アーバン投資法人 投資証券	4,564	4,095	635,953	3.3	
森トラストリート投資法人 投資証券	—	2,690	186,955	1.0	
インヴィンシブル投資法人 投資証券	9,939	7,988	463,304	2.4	
フロンティア不動産投資法人 投資証券	—	116	56,376	0.3	
平和不動産リート投資法人 投資証券	328	—	—	—	
日本ロジスティクスファンド投資法人 投資証券	1,573	1,224	388,008	2.0	
福岡リート投資法人 投資証券	849	1,644	265,341	1.4	
ケネディクス・オフィス投資法人 投資証券	1,753	1,710	521,550	2.7	
いちごオフィスリート投資法人 投資証券	3,114	—	—	—	
大和証券オフィス投資法人 投資証券	421	476	277,984	1.4	
阪急阪神リート投資法人 投資証券	1,977	1,204	177,228	0.9	
大和ハウスリート投資法人 投資証券	2,610	2,736	807,120	4.2	
ジャパン・ホテル・リート投資法人 投資証券	5,293	7,618	599,536	3.1	
大和証券リビング投資法人 投資証券	2,589	2,657	305,289	1.6	
ジャパンエクセレント投資法人 投資証券	943	767	91,503	0.5	
合 計	口 数 ・ 金 額	106,693	108,055	18,711,634	
	銘 柄 数 < 比 率 >	54	53	< 97.0% >	

(注) 合計欄の< >内は、当ファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

Jリート・マザーファンド
第18期 運用状況のご報告
決算日：2022年11月21日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	わが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		東証REIT指数(配当込み)		投資信託証券組入比率	純資産額
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
14期 (2018年11月20日)	27,445	11.8	ポイント 3,557.98	% 12.1	% 98.2	百万円 16,902
15期 (2019年11月20日)	34,887	27.1	4,592.90	29.1	98.3	18,730
16期 (2020年11月20日)	27,607	△20.9	3,608.53	△21.4	98.3	15,859
17期 (2021年11月22日)	35,012	26.8	4,578.29	26.9	98.6	16,402
18期 (2022年11月21日)	35,213	0.6	4,547.04	△0.7	98.1	18,427

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 東証REIT指数(配当込み)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		東証REIT指数(配当込み)		投資信託証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期 首) 2021年11月22日	円 35,012	% -	ポイント 4,578.29	% -	% 98.6
11月末	34,226	△2.2	4,470.13	△2.4	98.2
12月末	35,337	0.9	4,624.94	1.0	99.0
2022年1月末	33,506	△4.3	4,372.24	△4.5	97.6
2月末	32,569	△7.0	4,243.65	△7.3	97.4
3月末	34,781	△0.7	4,536.64	△0.9	97.5
4月末	34,410	△1.7	4,483.12	△2.1	97.8
5月末	34,928	△0.2	4,563.32	△0.3	97.9
6月末	34,434	△1.7	4,487.40	△2.0	97.9
7月末	35,539	1.5	4,628.79	1.1	97.6
8月末	36,050	3.0	4,683.62	2.3	95.7
9月末	34,721	△0.8	4,488.86	△2.0	97.0
10月末	35,330	0.9	4,564.72	△0.3	98.0
(期 末) 2022年11月21日	35,213	0.6	4,547.04	△0.7	98.1

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2021年11月23日～2022年11月21日)



(注) 参考指数は、東証REIT指数 (配当込み) です。

(注) 参考指数は、期首 (2021年11月22日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・日本都市ファンド投資法人、ユナイテッド・アーバン投資法人、オリックス不動産投資法人などがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・GLP投資法人、日本プロロジスリート投資法人、日本ビルファンド投資法人などがマイナスに影響しました。

投資環境

(2021年11月23日～2022年11月21日)

Jリート市場は、2021年内はもみ合う展開となったものの、2022年に入ると米国を中心にインフレ高進を背景とする早期利上げ観測の強まりから大きく下落しました。その後もロシアによるウクライナ侵攻を受けた投資家のリスク回避の動きから上値の重い展開が3月中旬まで続きました。しかし3月下旬には、日銀が指値オペなどを通じて長期金利の上昇を抑え込む姿勢を示したことから急反発しました。その後は6月中旬や10月中旬など米国の物価指標などを受けて世界的に金利が上昇する場面ではJリートも一時大きく下落しましたが、金利上昇に一服感が見られた場面や株式市場のボラティリティ（変動率）が低下する場面では利回りを求める資金の流入などから戻りを試し、レンジ内での推移となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2021年11月23日～2022年11月21日)

当ファンドの運用につきましては、高位の組入比率を概ね維持しました。セクターにつきましては、当初は割安感や稼働回復期待からオフィス特化型を東証の時価総額の構成比に対してオーバーウェイトとする一方、内部成長力が低下したと判断した住宅特化型などをアンダーウェイトとしました。その後、オフィス特化型の比率を引き下げ、割安感が増したと判断した複合型・総合型をオーバーウェイトとしました。期末にかけては、セクター間のバリュエーション調整が進んだと判断し、セクターウェイトは東証の時価総額の構成比に近づけ、セクター内で割高な銘柄から割安な銘柄へのシフトを進めました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2021年11月23日～2022年11月21日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としている東証REIT指数（配当込み）の騰落率を1.3%上回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。

今後の運用方針

Jリート市場は、レンジ内での推移が続くと予想します。Jリートの業績は、物流や住宅は比較的安定しており、ホテルや商業施設では人流回復による改善が期待できるものの、オフィスの業績回復には時間がかかると見られ、全体では小幅な改善にとどまると考えます。一方、世界的な金利上昇懸念がJリートの上値を抑える場面もあると考えます。ただ株式などリスク資産と比較して業績悪化幅は限定的と見られるため下落時には利回りを求める資金の流入が期待され、下落余地も限定的と考えます。

当ファンドの運用につきましては、株式会社三井住友トラスト基礎研究所から提供される不動産市場全体とJリートに関する調査・分析情報等の助言を参考に個別銘柄の資産内容や信用力、バリュエーションなどを勘案し、個別銘柄の選定やウェイト付けを行います。

当面は、投資口価格の割安感が強いと考えられる銘柄や、物件取得などを通じて成長が期待できる銘柄などを東証の時価総額の構成比に対してオーバーウェイトとする方針です。一方、投資口価格の割安感が乏しいと考えられる銘柄などは、アンダーウェイトとする方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2021年11月23日～2022年11月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	58 (58)	0.167 (0.167)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (そ の 他)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	58	0.167	
期中の平均基準価額は、34,652円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年11月23日～2022年11月21日)

投資信託証券

銘 柄	買 付		売 付		
	口 数	金 額 千円	口 数	金 額 千円	
国	サンケイリアルエステート投資法人 投資証券	—	—	1,084	110,586
	SOSiLA物流リート投資法人 投資証券	2,752	425,258	1,994	312,301
	東海道リート投資法人 投資証券	111	12,159	170	18,689
	日本アコモデーションファンド投資法人 投資証券	453	302,055	753	483,965
	森ヒルズリート投資法人 投資証券	1,864	282,513	2,066	314,305
	産業ファンド投資法人 投資証券	2,313	408,358	2,931	532,456
	アドバンス・レジデンス投資法人 投資証券	1,164	405,865	445	159,204
	ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人 投資証券	1,953	419,470	1,633	351,947
	アクティビア・プロパティーズ投資法人 投資証券	725	309,468	685	290,029
	GLP投資法人 投資証券	4,101	692,127	3,467	604,583
	コンフォリア・レジデンシャル投資法人 投資証券	1,851	613,132	1,031	338,294
	日本プロロジスリート投資法人 投資証券	1,348	459,253	886	309,697
	星野リゾート・リート投資法人 投資証券	51	33,639	182	121,964
	Oneリート投資法人 投資証券	905	236,242	781	227,446
	イオンリート投資法人 投資証券	1,732	262,029	1,300	205,106
	ビューリックリート投資法人 投資証券	2,422	401,469	2,216	369,270
	日本リート投資法人 投資証券	760	294,581	590	222,254
	積水ハウス・リート投資法人 投資証券	5,119	411,734	3,946	324,559
	トーセイ・リート投資法人 投資証券	2,399	321,877	2,059	273,474
	内	ケネディクス商業リート投資法人 投資証券	1,279	357,775	297
ヘルスケア&メディカル投資法人 投資証券		42	6,982	—	—
サムティ・レジデンシャル投資法人 投資証券		423	52,276	423	50,191
野村不動産マスターファンド投資法人 投資証券		2,950	486,002	2,843	473,835
いちごホテルリート投資法人 投資証券		1,327	121,591	1,057	103,893
ラサールロジポート投資法人 投資証券		1,685	284,025	1,455	250,692

Ｊリート・マザーファンド

銘 柄	買 付		売 付		
	口 数	金 額	口 数	金 額	
国	口	千円	口	千円	
	スターアジア不動産投資法人 投資証券	7,265	419,927	4,475	270,528
	マリモ地方創生リート投資法人 投資証券	205	27,505	773	103,635
	三井不動産ロジスティクスパーク投資法人 投資証券	723 (13)	393,094 (7,087)	479	250,974
	三井不動産ロジスティクスパーク投資法人 投資証券	13 (△ 13)	7,087 (△ 7,087)	—	—
	大江戸温泉リート投資法人 投資証券	1,068	72,023	1,133	77,795
	投資法人みらい 投資証券	5,952	296,942	2,310	112,876
	森トラスト・ホテルリート投資法人 投資証券	528	69,088	492	63,927
	三菱地所物流リート投資法人 投資証券	760 (72)	337,572 (29,301)	427	194,764
	三菱地所物流リート投資法人 投資証券	72 (△ 72)	29,301 (△ 29,301)	—	—
	CREロジスティクスファンド投資法人 投資証券	1,904	381,063	2,241	456,842
	ザイマックス・リート投資法人 投資証券	601	74,657	657	82,721
	タカラレーベン不動産投資法人 投資証券	1,616	170,279	1,350	150,800
	アドバンス・ロジスティクス投資法人 投資証券	1,866	304,496	1,231	192,668
	日本ビルファンド投資法人 投資証券	709	473,076	767	523,420
	ジャパンリアルエステイト投資法人 投資証券	768	474,722	805	509,008
	日本都市ファンド投資法人 投資証券	2,665	279,793	3,624	377,281
	オリックス不動産投資法人 投資証券	3,878	675,467	4,010	742,595
	日本プライムリアルティ投資法人 投資証券	696	274,580	678	271,233
	NTT都市開発リート投資法人 投資証券	1,592	234,351	2,064	317,755
	東急リアル・エステート投資法人 投資証券	1,073	208,063	1,010	198,575
	グローバル・ワン不動産投資法人 投資証券	1,853	209,959	1,352	150,123
	ユナイテッド・アーバン投資法人 投資証券	2,702	386,851	2,075	309,638
	インヴェンシブル投資法人 投資証券	3,859	160,263	1,000	41,836
	フロンティア不動産投資法人 投資証券	91	43,430	625	318,183
	平和不動産リート投資法人 投資証券	1,142	165,053	1,001	152,547
	日本ロジスティクスファンド投資法人 投資証券	966	309,004	189	60,614
福岡リート投資法人 投資証券	750	125,938	1,238	208,157	
ケネディクス・オフィス投資法人 投資証券	727 (936)	502,314 (—)	309	176,014	
いちごオフィスリート投資法人 投資証券	6,737	583,609	5,002	425,342	
大和証券オフィス投資法人 投資証券	630	437,284	601	420,592	
阪急阪神リート投資法人 投資証券	2,020	308,525	292	43,176	
スターツプロシード投資法人 投資証券	572	135,173	1,001	244,662	
大和ハウスリート投資法人 投資証券	1,759	542,914	1,313	427,361	
ジャパン・ホテル・リート投資法人 投資証券	4,588	302,685	1,759	118,242	
大和証券リビング投資法人 投資証券	3,385	389,956	3,181	378,484	
ジャパンエクセレント投資法人 投資証券	200	26,183	1,316	168,473	
合 計	105,664 (936)	17,432,136 (—)	85,074	15,069,807	

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2021年11月23日～2022年11月21日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投 資 信 託 証 券	百万円 17,432	百万円 2,114	% 12.1	百万円 15,069	百万円 1,526	% 10.1

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	27,812千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	3,203千円
(B)／(A)	11.5%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは岡三証券です。

○組入資産の明細

(2022年11月21日現在)

国内投資信託証券

銘	柄	期首(前期末)		当		期		末	
		口	数	口	数	評	価	額	比
			口		口		千円		%
サンケイリアルエステート投資法人	投資証券	1,084	—		—				—
SOS i LA物流リート投資法人	投資証券	263		1,021		143,348			0.8
東海道リート投資法人	投資証券	292		233		28,356			0.2
日本アコモデーションファンド投資法人	投資証券	550		250		158,500			0.9
森ヒルズリート投資法人	投資証券	1,677		1,475		236,737			1.3
産業ファンド投資法人	投資証券	1,740		1,122		178,398			1.0
アドバンス・レジデンス投資法人	投資証券	1,117		1,836		634,338			3.4
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	投資証券	1,136		1,456		314,496			1.7
アクティブア・プロパティーズ投資法人	投資証券	695		735		316,785			1.7
GLP投資法人	投資証券	5,171		5,805		898,033			4.9
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	投資証券	348		1,168		373,176			2.0
日本プロロジスリート投資法人	投資証券	2,094		2,556		846,036			4.6
星野リゾート・リート投資法人	投資証券	277		146		100,740			0.5
Oneリート投資法人	投資証券	375		499		124,500			0.7
イオンリート投資法人	投資証券	2,119		2,551		408,415			2.2
ヒューリックリート投資法人	投資証券	1,330		1,536		264,038			1.4
日本リート投資法人	投資証券	162		332		122,342			0.7
積水ハウス・リート投資法人	投資証券	4,266		5,439		437,839			2.4
トーセイ・リート投資法人	投資証券	556		896		120,780			0.7
ケネディクス商業リート投資法人	投資証券	576		1,558		415,674			2.3
ヘルスケア&メディカル投資法人	投資証券	344		386		74,575			0.4
野村不動産マスターファンド投資法人	投資証券	4,882		4,989		854,615			4.6
いちごホテルリート投資法人	投資証券	—		270		27,540			0.1
ラサールロジポート投資法人	投資証券	2,077		2,307		386,191			2.1
スターアジア不動産投資法人	投資証券	1,478		4,268		237,727			1.3
マリモ地方創生リート投資法人	投資証券	568		—		—			—
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	投資証券	573		830		419,150			2.3
大江戸温泉リート投資法人	投資証券	855		790		52,772			0.3
投資法人みらい	投資証券	1,578		5,220		249,255			1.4
森トラスト・ホテルリート投資法人	投資証券	349		385		53,592			0.3
三菱地所物流リート投資法人	投資証券	483		888		408,036			2.2
CREロジスティクスファンド投資法人	投資証券	581		244		50,190			0.3
ザイマックス・リート投資法人	投資証券	670		614		74,109			0.4
タカラレーベン不動産投資法人	投資証券	899		1,165		116,966			0.6

Ｊリート・マザーファンド

銘 柄	期 首(前期末)		当 期		末	
	口	数	口	数	評 価 額	比 率
アドバンス・ロジスティクス投資法人 投資証券	—	—	口	635	千円	%
日本ビルファンド投資法人 投資証券	1,538	1,538	口	1,480	94,043	0.5
ジャパンリアルエステイト投資法人 投資証券	1,441	1,441	口	1,404	938,320	5.1
日本都市ファンド投資法人 投資証券	8,004	8,004	口	7,045	853,632	4.6
オリックス不動産投資法人 投資証券	3,219	3,219	口	3,087	763,678	4.1
日本プライムリアルティ投資法人 投資証券	767	767	口	785	576,034	3.1
N T T都市開発リート投資法人 投資証券	926	926	口	454	306,542	1.7
東急リアル・エステート投資法人 投資証券	614	614	口	677	65,920	0.4
グローバル・ワン不動産投資法人 投資証券	1,702	1,702	口	2,203	140,951	0.8
ユナイテッド・アーバン投資法人 投資証券	3,937	3,937	口	4,564	239,686	1.3
インヴィンシブル投資法人 投資証券	7,080	7,080	口	9,939	701,030	3.8
フロンティア不動産投資法人 投資証券	534	534	口	—	463,654	2.5
平和不動産リート投資法人 投資証券	187	187	口	328	—	—
日本ロジスティクスファンド投資法人 投資証券	796	796	口	1,573	52,119	0.3
福岡リート投資法人 投資証券	1,337	1,337	口	849	520,663	2.8
ケネディクス・オフィス投資法人 投資証券	399	399	口	1,753	146,112	0.8
いちごオフィスリート投資法人 投資証券	1,379	1,379	口	3,114	590,761	3.2
大和証券オフィス投資法人 投資証券	392	392	口	421	269,983	1.5
阪急阪神リート投資法人 投資証券	249	249	口	1,977	286,280	1.6
スターツプロシード投資法人 投資証券	429	429	口	—	303,667	1.6
大和ハウスリート投資法人 投資証券	2,164	2,164	口	2,610	—	—
ジャパン・ホテル・リート投資法人 投資証券	2,464	2,464	口	5,293	806,490	4.4
大和証券リビング投資法人 投資証券	2,385	2,385	口	2,589	394,328	2.1
ジャパンエクセレント投資法人 投資証券	2,059	2,059	口	943	309,644	1.7
合 計	口数・金額	85,167	口数	106,693	18,079,048	
	銘柄数<比率>	56	銘柄数	54	<98.1%>	

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年11月21日現在)

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円	%	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	18,079,048	98.1	348,898	1.9
投 資 信 託 財 産 総 額	18,427,946	100.0	18,427,946	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年11月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	18,427,946,585
コール・ローン等	222,181,069
投資証券(評価額)	18,079,048,650
未収配当金	126,716,866
(B) 負債	2,326
未払利息	286
その他未払費用	2,040
(C) 純資産総額(A－B)	18,427,944,259
元本	5,233,251,516
次期繰越損益金	13,194,692,743
(D) 受益権総口数	5,233,251,516口
1万口当たり基準価額(C/D)	35,213円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、3,5213円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は4,684,759,999円、期中追加設定元本額は1,008,306,763円、期中一部解約元本額は459,815,246円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

日本Ｊリートオープン（毎月分配型）	4,274,178,382円
日本Ｊリートオープン（1年決算型）	293,049,208円
香川県応援ファンド	145,220,028円
くまもと未来応援ファンド（愛称 復興投信）	142,056,867円
福井県応援ファンド	130,562,040円
三重県応援ファンド	123,202,200円
リスク抑制型・4資産バランスファンド（愛称 にいがた創業応援団）	88,050,039円
ラップ・アプローチ（成長コース）	16,800,813円
ラップ・アプローチ（安定成長コース）	9,336,041円
ラップ・アプローチ（安定コース）	5,444,512円
DC日本Ｊリートオープン	5,351,386円

○損益の状況 (2021年11月23日～2022年11月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	562,283,106
受取配当金	562,382,825
受取利息	2,244
その他収益金	40
支払利息	△ 102,003
(B) 有価証券売買損益	△ 459,181,414
売買益	577,296,865
売買損	△ 1,036,478,279
(C) その他費用等	△ 45,235
(D) 当期損益金(A+B+C)	103,056,457
(E) 前期繰越損益金	11,717,301,258
(F) 追加信託差損益金	2,472,792,434
(G) 解約差損益金	△ 1,098,457,406
(H) 計(D+E+F+G)	13,194,692,743
次期繰越損益金(H)	13,194,692,743

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はございません。